

# きらめき



2023.10

MUNICIPAL TSURUGA HOSPITAL MAGAZINE

## INDEX

- 地域がん診療連携拠点病院の役割
- 病理診断科を開設しました
- 地域医療機関のご紹介
- 健康応援フェスタ



厚生労働省は全国どこでも質の高いがん医療を提供することができることを目的にがん診療連携拠点病院等を指定しています。

今回、令和5年3月に当院が地域がん診療連携拠点病院の指定を受けました。嶺南唯一の拠点病院として地域の専門的ながん医療の提供、地域のがん診療の連携協力体制の整備、患者・住民への相談支援や情報提供などの役割を担うことが当院の役割です。

## 特集

# 「地域がん診療連携拠点病院」の 指定を受けました

## 「地域がん診療連携拠点病院」の役割

### 一 診療機能

- 5大がん（肺がん、胃がん、肝がん、大腸がん、乳がん）をはじめとするがんの手術、薬物療法、放射線療法を組み合わせた集学的な治療を行う体制
- がんに伴う体と心のつらさを和らげる緩和ケアを多職種が連携して行う体制
- 診療ガイドラインに準ずる標準的治療等がん患者の状態に応じた適切な治療の提供

- 当院と様々な機能を持った他の病院との連携、当院と地域の診療所との連携を行う体制

### 一 支援・情報提供体制

- 相談支援センターを設置し、治療

- や社会復帰、日常生活まで幅広い不安や疑問を相談できる体制

- 院内がん登録を行い、国立がんセンターで行われるデータ分析等への協力体制

- 集学的治療等及び標準的治療の広報、臨床研究等の概要及び成果、治験についての広報

### 一 研修の実施体制

- 緩和ケアに関する研修を開催し、医療従事者が基本的な緩和ケアを学ぶ機会を提供
- 医療従事者を対象とした研修の実施

### 一 専門職の配置

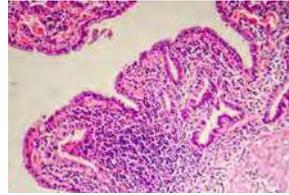
- がんの専門医の配置
- 専門的な医療従事者の配置

## 診断・検査



### 検査

血液検査、画像検査、検尿、消化器内視鏡検査など必要な検査を行い、診断に繋がります



### 病理診断

細胞を病理医が光学顕微鏡で診断、治療方針や効果、予後判定に意味をもちます

## 診察



### 診察

がんや身体の状態に合わせて担当医が患者さんやご家族と話し合っ治療方針を決めます

### セカンドオピニオン

診断や治療等について別の医療機関医師に「第2の意見」を求めすることもできます

気軽に担当医にご相談下さい

## 治療



### 手術療法

外科手術にてがんを取り除きます。部位や早期発見など場合には内視鏡を用いた手術を行うこともできます



### 放射線療法

がん細胞に対して放射線を集中させて治療します。がん細胞の消滅や、がんの症状を和らげる目的で行われます



### 薬物療法

抗がん薬などを用いた治療です。がん細胞の増殖を抑えることや再発・転移の予防が期待できます

### カンサーボード

専門的な医師や医療スタッフが集まり、状態及び治療方針等を意見交換・共有・検討するための話し合いを定期的に行っています



### 緩和ケア

薬の副作用、生活や仕事等に関する不安、食事内容、動き方などがんに伴う体と心のつらさを和らげるため、多職種が情報共有を行うことで様々な対応を行います

### 相談支援センター

がんの診断、治療や副作用、治療後の療養生活、お金や仕事、学校のこと、家族や医療者との関係、疑問や心配、不安など、どんなことでもどんなタイミングでも相談できます

治療と生活を両立させるため様々な支援体制を整えております

専門スタッフが対応致しますので、気軽にご相談下さい

## 「化学療法」について

化学療法とは抗がん剤を使用した治療のことで、入院では病室で行いますが、外来では原則外来化学療法室という専用のお部屋で行います。近年がんの治療成績が向上してがん治療が長期になってきたこと、適応となるがん種が増えてきたことより化学療法室で治療を受けられる患者数は増えてきました。化学療法室はそれらの患者様に安全で快適な治療を提供できるように専門の研修を受けた専従のスタッフとストレスをなるべくかけないように工夫された空間で構成されています。

当院では令和5年4月1日からベッド数を10床に増床して化学療法

室のリニューアルをいたしました。テレビ付きリクライニングチェアが

4台、ベッド6台で運用しております。抗がん剤治療を行うすべての科は治療内容をあらかじめ化学療法委員会に申請して承認を得ることで、治療内容が薬剤師、看護師などすべてのスタッフで共有できるようにしています。予想される副作用やその対策などもあらかじめ検討されます。主治医が未申請の最新治療を行った場合も委員会は患者様に最善の治療が提供できるようにすみやかに対応しております。

これからさらに増えていくであろう外来化学療法を安全で快適に提供できるようにとめてまいりますので、よろしくお願いいたします。



市立敦賀病院理事  
化学療法センター室長

高橋 秀房

/ Hidefusa Takahashi

## 薬剤部

患者さんが、安全に、また安心してがんの治療を継続していただけるよう、薬剤師もさまざまな役割を担っています。

がんの治療で用いられる薬剤の、複雑な投与方法や投与スケジュールを管理し、治療当日は患者さんに投与される注射薬を正確かつ清潔に（無菌的に）調製しています。また、患者さんに治療薬の説明を行った後、主治医に副作用予防のための薬の提案を行っています。

抗がん剤には副作用も多くあり、重篤にならないよう、早期に発見し対応することが重要です。そのため、院内の薬剤師も投与後の副作用



薬剤部長

佐藤 友美

/ Tomomi Sato

を確認していますが、患者さんの同意を得てかかりつけ薬局との連携も積極的に行っています。薬局でも副作用のチェックをしていただいたり、患者さんが病院でも薬局でも安心して相談できるような環境を整えていきたいと思っています。



▲抗がん剤ミキシング・製剤業務

# 「消化器内視鏡」について

## 1 検査

内視鏡検査は主に上部消化管内視鏡検査（胃カメラ）、下部消化管内視鏡検査（大腸カメラ）、胆膵内視鏡検査、超音波内視鏡検査があります。

上部消化管内視鏡検査は、特に食道癌や胃癌の診断に用います。特殊な光源を使用したZOOM観察や拡大観察、染色液を用いて早期食道癌や早期胃癌の診断を行うこともあります。腫瘍が疑われる場合は、組織を採取し、診断します。

下部消化管内視鏡検査は、健康診

断等で便潜血陽性を指摘され、受けられた方も多いと思います。最も多いのは大腸腫瘍に対する診断と治療ですが、検査当日に内視鏡治療が可能な病変は、内視鏡的粘膜切除術で治療することも可能です。大きい病変や癌が疑われるが内視鏡治療が可能な場合は、後日入院の上、内視鏡的粘膜下層剥離術を行う場合もあります。

胆膵内視鏡検査に関しては、総胆管結石、胆管癌や膵癌等による閉塞性黄疸の場合に行う検査です。入院による検査が必要で、場合によって

は検査当日に胆管ステント留置術等の治療を行うことがあります。

超音波内視鏡検査は特殊検査に該当します。膵癌や胃粘膜下腫瘍等の組織採取を行ったり、膵嚢胞性病変の悪性所見の有無を検査したりします。観察のみであれば、外来で鎮静剤を使用して行うこともあります。組織採取の場合は入院で行っています。

## 2 治療

2006年に早期胃癌、2008年に早期食道癌、2012年に早期大腸癌に対する内視鏡的粘膜下層剥離術が保険収載されました。当院でも、内視鏡治療適応の病変であれば、積極的に内視鏡治療をしています。約1週間の入院で、早期癌の場合は根治可能となっています。

早期大腸癌に関しては、病変の大きさや深達度によっては、検査当日に内視鏡的粘膜切除術で治療可能な場合もあります。

膵癌や胆管癌による閉塞性黄疸の場合は、腫瘍で胆汁の排出が妨げられているため、胆膵内視鏡を用いて診断と同時に内視鏡的に胆管ステントを留置して通過障害の改善を図り

ます。

進行胃癌や大腸癌による消化管の通過障害に関しても、外科治療が困難な場合や外科治療前段階の減圧目的に消化管ステントを留置しています。ステントを挿入することで、通過障害が解除され、経口摂取も可能となります。

## 3 予防

まずは、健康診断や人間ドック等で定期的な検査を心掛けてください。喫煙やアルコールは食道癌や大腸癌、膵癌のリスクになりますし、塩分摂取過多は胃癌のリスクになります。肥満、赤身肉や加工肉の摂取過剰は大腸癌のリスクと言われています。日常生活で気をつけることができることもあるので、この機会に注意してみてください。ヘリコバクター・ピロリ菌感染も胃癌のリスクと言われています。健康診断やドックでもピロリ菌感染の有無を確認できます。ピロリ菌を除菌することで、胃癌のリスクを約3分の1にすることができると言われています。なお、ピロリ菌の除菌が成功した場合も、胃癌にならない訳ではないので、定期的な受診をお願いします。



## 病理診断科を開設しました

患者さんが胃カメラや手術を受けた際にとられたもの（組織や臓器）や喀痰検査、子宮頸がん検診でとられたもの（細胞）は誰が見ているかご存じですか？検査や処置を行う医師とは別に、病理診断科の医師が「診断」をしています。その組織や細胞が癌など悪いもので、治療が必要かどうか、最近ではさらに踏み込んで、使おうとする薬が効きやすいかどうかということも診ています。

このような情報をもとに、主治医と話し合い、治療方針の決定を行います。

昨年度までは院内に常勤の病理診断医がおらず、診断までに1週間以上かかることも少なくありませんでした。組織や臓器を診断できる状態にするためにかかる以外の時間をできる限り短くして、小さなものであれば組織がとられた日から2営業日後の夕方には結果を主治医に報告しています。こうすることで結果が出

るまでに皆さんが不安に思われる時間を短くしたり、早く治療を開始できるようにしたりしています。

患者さんに直接お会いすることはなかなかないのですが、皆さんの治療を陰ながら支えています。また治療の末にお亡くなりなられた方を、ご遺族の許可をいただいで解剖させていただいております。よくドラマで見る法医学とは異なり、病気で亡くなられた方を対象としており、生前の診断された病気の広がりや治療の効果などが実際にはどうであったか、生前にもっとできることがなかったか、などをご遺体からたくさん教えていただく大事なものになります。ぜひご協力をお願いします。

**地域の病院・診療所の先生方へ**  
当院にご紹介いただく際に、すでに生検や細胞診を採取されておられましたら、報告書とともに標本もお待ちいただけますと幸いです。

病理診断科医長

垣内 寿枝子

/ Toshiko Kakiuchi



# 地域医療機関のご紹介

## つるが生協診療所

住 所 福井県敦賀市和久野14-22-1

電 話 0770-21-0176

診療科目 内科



↑WEB



所長 天津 亨

当院は、「誰もが安心して利用できる診療所をつくりたい」という地域の人々の要望から、1995年に建設され、開院しました。皆様に支えられ2025年には30周年を迎える予定です。

高血圧や糖尿病などの慢性疾患の治療はもちろん、地域のかかりつけ医として患者様の困っている症状を聞き、患者様の目線に立って必要な治療と一緒に考えていきます。当院では“どんな方でもまず診る”をモットーに、暮らしに困難を抱えた方でも安心して医療を受けられるよう敦賀市で唯一、無料低額診療事業を行っております。

また住み慣れた地域でその人らしく最期まで穏やかに暮らせるよう、訪問診療をはじめとした介護・暮らしの相談も受け付けております。近隣の介護事業所や訪問看護ステーションと連携しております。車で通院が困難になった患者様は、無料送迎事業も行っておりますので、お気軽にご相談下さい。

今後も「誰もが安心して暮らせるまちづくり」を目指し、市立敦賀病院との病診連携を深め、地域のかかりつけ医として医療活動を行っていきます。

## 清水歯科医院

住 所 福井県敦賀市呉竹町2丁目3-1

電 話 0770-24-4618

診療科目 歯科



院長 清水 俊博

敦賀で開業して24年になります。開業前は東京の昭和大学歯科病院の補綴科（歯のかぶせ物や、入れ歯の専門の科）に勤務しておりました。同科では診療のほか研究や歯学部学生の教育等を行っておりました。とても居心地の良い医局で学位取得後も勤務し、気が付けば10年以上在籍しておりました。大学病院のような大勢の歯科医師の中で治療するメリットは、分からないことは先輩に相談できる一方、後輩の見本とならなければならないといった緊張感があることです。幸いにも私は素晴らしい先輩や後輩に恵まれ、たくさんのことを教えていただきました。中でも私が師と仰いでいた先生のお言葉で「最後には患者さんが教えてくれる」は私のその後の歯科治療の指針となりました。つまり自分の施した治療が成功か否かは自分が決めるのではなく患者さんが決めてくれるということです。患者さんの不満をよく聞いて考え、反省し、自己の技術の向上に努めなさいという意味です。敦賀の患者さんは都会とは違い寛容な方が多く、私の未熟な治療でも容認してくださいます。しかしそのような患者さんの温情に甘えることなく、これからも患者さんの話をよくきき、少しでも患者さんのご要望にお応えできるような治療を志していききたいと思います。

\ 4年ぶりに帰ってきた! /

# 健康応援 HEALTH SUPPORT FESTA フェスタ 2023

**来で! 見て! 体験! 敦賀病院**

**2023.10.28 sat 10:00~15:00**  
**会場: 市立敦賀病院 (駐車場無料)**

<b>健康相談・測定</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医師による健康相談</li> <li>・医療機器による測定</li> <li>・管理栄養士による栄養相談</li> <li>・専門職による介護予防相談 (敦賀市役所長寿健康課と共同)</li> </ul>	<b>お仕事見学・体験</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・臨床検査技師のお仕事体験</li> <li>・放射線室のお仕事体験</li> <li>・リハビリのお仕事体験</li> <li>・臨床工学技士のお仕事体験</li> <li>・手術室のお仕事体験★</li> <li>・助産師のお仕事体験★ ★: 人数制限あり (先着順)</li> <li>・手の汚れ確認体験</li> <li>・お薬調剤体験</li> <li>・栄養補助食品試食会 (なくなり次第終了)</li> <li>・ハンドマッサージ</li> <li>・白衣を着て写真を撮ろう</li> <li>・救急車の中を見てみよう (敦賀美方消防組合)</li> <li>・レーザークラフト ワークショップ (100円/個)</li> </ul>	
<b>ゲームコーナー</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スーパーボールすくい (1回 50円)</li> <li>・わなげ (1回 50円)</li> <li>・まとあて (1回 50円)</li> <li>・ぬりえ (無料)</li> </ul>	<b>ケータリング</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カレーハウス CoCo 香番屋</li> <li>・なにわ鉄板焼きあいろんまん</li> <li>・Rockin Burgman</li> <li>・Calme</li> </ul>	<b>ミニ講演会</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サイ五郎さんちの人生会議 ~人生会議を体験してみよう~ (チーム大津京 保井洋平 薬剤師)</li> <li>・ミュージックケア (元山眞優美氏)</li> <li>・人形劇 (山野みどり氏)</li> <li>・マジック (上田久男氏)</li> </ul>

※なくなり次第終了

**市立敦賀病院 病院フェスタ実行委員会**  
福井県敦賀市三島町1丁目6番60号 TEL 0770-22-3611(代)  
マスクの着用と感染対策にご協力をお願いします。  
広報活動として当日の様子を撮影し、後日ホームページや広報物などに掲載する場合があります。  
イベント内容につきまして、詳しくは当院ホームページでご確認ください。

市立敦賀病院

https://tsuruga-hp.jp/



さらめき 市立敦賀病院 広報誌

発行: 市立敦賀病院 / 企画・編集: 市立敦賀病院広報委員会  
©2023 市立敦賀病院  
本誌に掲載されている内容の無断転載、  
転用及び複製等の行為はご遠慮ください。



市立敦賀病院  
公式ホームページ  
https://tsuruga-hp.jp



**編集 後記**

さらめき53号を最後までお読みいただきありがとうございます。

令和5年3月に「地域がん診療連携拠点病院」の認定を受け、今回は主にがん診療にかかる化学療法及び内視鏡、新たに開設された病理診断科などについて取り上げさせていただきました。

院内のがん診療体制の充実を図るとも、国の定めるがん拠点病院や地域の医療機関とも協力して、地域のがん診療体制のさらなる充実を目指してまいります。

今後とも市立敦賀病院をよろしくお願いたします。